

町の61年度予算が決まりました

総額32億4,655万円で執行されます

道路整備事業

防災対策・産業振興を 重点施策に



町長
馬場幸太郎

昭和六十一年度の町を取りまく財政環境は、国庫補助負担率の引き下げを始めとした行財政改革の推進等により、以前にも増して非常に厳しい状況下にあります。

しかし、当町は総合計画を基本として「清く明るい豊かな町づくり」を一層推進し将来に向けて住みよい地域づくりを推進するため、積極予算を編成しました。

昭和六十一年度は、前年度に引き続き国道及び鉄道を横断する基幹農道整備事業、観光開発の拠点となる海岸道路整備事業の推進と、産業振興のための土地改良事業及び防災対策としての広報手段となる防災行政無線設置事業を財政投資事業の中心施策として取り上げました。

他の投資事業についても、住民生活に関連した道路整備事業、水田利用再編対策に関連した農業振興事業また、商工振興事業を積極

的に推進する予算を計上しました。

又、住民生活の安定と向上を図るため、各種福祉施策の充実、住民自らの創造力と活力を生かし法人化される社会福祉協議会の強化育成事業、住民の生命と健康を守るため、休日医療の充実を図る第二救急医療体制整備と集落ぐるみ健康づくり事業を新に導入して、町民が安心して住めるまちづくりを推進してまいります。

更に、コミュニティ活動の推進及び昭和六十年度に再出発した光町教育委員会のより一層特色と実効のある教育行政を展開するとともに、調和のとれた町発展のため、地域の自主的な創造力を生かした「うるおいのある町づくり」実践事業についても積極的に推進してまいります。

昭和六十一年度予算もすでに執行の段階に入っていますが今後更に限られた財源の効率的運用を図り、行財政水準の向上に努力してまいります。

主な事業計画

(単位：万円)

事業名	総事業費	説	明
道路整備事業	19,979	観光道路整備事業(辻関線) 舗装事業7路線(3,170m) 拡幅工事2路線(360m)	直営舗装工事 交通安全対策工事
農免道路整備事業	9,579	道路用地買収事業(3,324㎡)	地質調査橋梁設計、工事等委託費
農業振興事業	3,577	水田利用再編対策事業 土地改良事業 農業近代化施設整備事業 排水事業補助金 天災資金、近代化資金利子補給事業	ねぎ共同防除事業
消防施設整備事業	5,604	防災行政無線設置工事	ポンプ自動車(1台) 積載車(1台) 小型動力ポンプ(2台)
学校施設整備事業	2,529	東陽小学校用地造成事業及び用地取得事業(3,829㎡)	
コミュニティ活動事業	705	コミュニティ助成事業補助金	コミュニティ活動育成事業 夜間開放施設整備事業 ふるさと祭等事業補助金
老人福祉事業	551	ゲートボール場新設工事	老人クラブ補助金
健康づくり対策事業	178	集落ぐるみ健康づくり事業	